

2016年2月4日

リファクス 600S が「^{いしずえ}でんきの礎」に決定

株式会社リコー（社長執行役員：三浦善司）が 1974 年に発売したデジタルファクシミリ「リファクス 600S」が、一般社団法人 電気学会 第 9 回「でんきの礎」として顕彰されました。

■ 顕彰概要

【顕彰名称】デジタルファクシミリ リファクス 600S

【顕彰カテゴリー】モノ/こと

【顕彰理由】

1974 年発売のデジタルファクシミリ「リファクス 600S」は、世界初の実用的国際間データ送受信を実現（A4 サイズ 1 枚送信時間を従来の6分から1分に短縮）し、ファクシミリ普及に大きく寄与した。その後ここで適用された符号化などデジタル技術は、国際標準化へつながり、また複写技術と融合し現在のコピー、プリンタ、ファクス、スキャナ一体の複合機へと進化し、OA 機器の発展とオフィス業務の革新的効率化に貢献した。



リファクス 600S

■ 一般社団法人 電気学会による電気技術の顕彰制度「でんきの礎」とは

「21 世紀においても持続可能な社会」を考える上で、20 世紀に大きな進歩を見せ、「社会生活に大きな貢献を果たした電気技術」を振り返り、その中でも特に価値のあるものを顕彰することによって、その功績をたたえるものです。これによって、その価値を広く世の中に周知し、多くの人々に電気技術のすばらしさ、おもしろさを知ってもらい、今後の電気技術の発展に寄与させることを目的としています。技術史的価値、社会的価値、学術的・教育的価値のいずれかを有し、約 25 年以上経過したものが選定されます。

なお、電気学会全国大会期間中の 3 月 17 日（木）に、東北大学川内北キャンパスにて「第 9 回電気技術の顕彰制度「でんきの礎」授与式」が執り行われます。

■ 関連リンク

[リファクス 600S: 公衆回線網に接続する世界初の一般事務用高速デジタルファクシミリ](#)
[電気学会: でんきの礎](#)

※ その他の会社名および製品名は、それぞれ各社の商号、商標または登録商標です。

株式会社リコー <http://jp.ricoh.com/>

報道関係のお問い合わせ先 広報室 TEL : 03-6278-5228 (直通) E-mail : koho@ricoh.co.jp

｜ リコーグループについて ｜

リコーグループは、オフィス向け画像機器、プロダクションプリントソリューションズ、ドキュメントマネジメントシステム、ITサービスなどを世界約200の国と地域で提供するグローバル企業です(2015年3月期リコーグループ連結売上は2兆2,319億円)。

人と情報のかかわりの中で新しい価値を生む製品、ソリューション、サービスを中心に、デジタルカメラや産業用の製品など、幅広い分野で事業を展開しています。高い技術力に加え、際立った顧客サービスや持続可能社会の実現への積極的な取り組みが、お客様から高い評価をいただいています。

想像力の結集で、変革を生み出す。リコーグループは、これからも「*imagine. change.*」でお客様に新しい価値を提供していきます。

より詳しい情報は、下記をご覧ください。

<http://jp.ricoh.com/>